

第11期決算公告

令和2年 5月27日

東京都台東区浅草橋5丁目14番3号

株式会社トライオン

代表取締役 高山克巳

貸借対照表

令和2年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	416,157,320	流動負債	127,543,956
現金及び預金	3,495,015	買掛金	72,742,837
受取手形	13,431,433	未払金	26,856,998
売掛金	126,115,824	未払法人税等	145,000
商品	41,261,857	未払消費税	9,829,200
前渡金	68,256	未払費用	9,018,142
前払費用	10,454,370	前受金	3,481,775
短期債権	39,174	預り金	206,004
親会社短期貸付金	219,117,291	賞与引当金	5,264,000
未収入金	2,208,100		
貸倒引当金	△ 34,000		
固定資産	22,789,176		
有形固定資産	3,599,870	負債合計	127,543,956
建物	993,467		
工具器具備品	2,606,403	純資産の部	
無形固定資産	5,124,700	資本金	5,000,000
施設利用権	410,200	資本剰余金	5,000,000
ソフトウェア	4,714,500	資本準備金	5,000,000
投資その他の資産	14,064,606	利益剰余金	301,402,540
長期前払費用	65,600	その他利益剰余金	301,402,540
その他の投資等	5,734,905	任意積立金	40,000,000
破産債権等	18,144,861	繰越利益剰余金	261,402,540
繰延税金資産	7,400,066	株主資本合計	311,402,540
貸倒引当金	△ 17,280,826	純資産合計	311,402,540
資産合計	438,946,496	負債及び純資産合計	438,946,496

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア、時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています)

イ、時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定額法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

当期純利益金額 90,860,514 (円)